

磐城時報

編輯人 岡田弘成 印刷所 磐城時報社

町長選舉町會

伏見派絕對多數を制した 青沼氏の面目保持のため その一黨が種々劃策 町會開會遅る

平町長改選の町會は二十三日して青沼氏の面目を保つため 午前十時から招集さるゝ等であるに二年交替で伏見氏、青沼氏

一票の差で 伏見氏勝つ

伏見氏十五票、青沼氏十三票 午後二時二十分急々町會を開き 日程を變更して町長選舉の件を

赤井剣道會 赤井村で

元平町長佐藤文雄氏長男佐藤榮 氏が早く分家となり長女キタの

平町明年度豫算 總額七十萬圓

平町昭和四年度豫算は二十三日新築費八萬三千圓、南町裏道路 の平町會に提案委員附託となつ

御家騒動

元平町長佐藤文雄氏長男佐藤榮 氏が早く分家となり長女キタの

磐城海岸軌道 鐵道省と連帶運轉

三月一日から實施 江名町と泉驛間の交通機關を掌ら開催、東京實業補習學校教員

藝妓の借金調

最高は二萬圓 四倉町字仲町自動車業鈴木光治

三名を轢倒す

四倉町字仲町自動車業鈴木光治 方運轉手鈴木貞夫(三三)は二十

平町豫算内容

▲歳入一、財産より生ずる收 入三、七三九圓、二、使用料及 手数料一、六四二圓、三、交

高久同窓會

高久小學 校同窓會は二十三日午前九時か

乗合自動車

三名を轢倒す

### ハガキ集

—(投書歓迎)—  
 ▲有聲座の音楽部の人々へ！  
 西洋劇をやるから見に行くの  
 だぞ！音楽がうめいとほめる  
 とつけあがるな！なんだつて  
 俺の姉さんの手をにぎつた！  
 へんなバック頭のくせに(姉  
 を持つ弟)▲時チャン！今度  
 海兵團に入隊ですつてね、ま  
 あ！お目出度う、横須賀に行  
 つたら悪い女と航海しないて  
 ね！妾！いつまでも待つて居  
 るわ。(見栄をはる女)

### 貸家あり

住宅向き  
 商店向き  
 委細面談  
 平町新川町  
 中野勇吉

### 時報文藝

誘惑  
 クローバー  
 華な揺を形作る美しい人形が  
 生ぬるい肉林を作つてまつて  
 来る  
 夜が来た汝の戀してゐる夜が  
 来た  
 そら魔のおどりが始まつた  
 浮き立つやうな情調を傳へ  
 る  
 メロデーが流れて来た  
 淫邪なおどりが赤裸々に！  
 空虚な人々の本能を呼びさま  
 すやうな恐ろしい搖盪がつま  
 く  
 やがて夜が白々あけ渡つた  
 いつもなく鶏が鳴き出した  
 晃々なる光を放つて太陽は輝  
 き出した  
 そして幻滅の長い夢からさめ  
 た後  
 「罪」と言ふ大きな扉が開かれ  
 てあつた。

### 座敷女中頼みだし

希望の方は至急面談  
 平町田町(電話四三番)  
 牛島御料理 石川亭

### 木村寅次郎 木村醫院

内臓外科専門 藤本順  
 整形外科門  
 産婦人科  
 婦人科  
 外科  
 産婦人科  
 平町新川町(電話一六四)

### 強アチゴ

急性淋病、慢性淋病、消濁、膀胱炎等ニ用ヒテ  
 偉大ノ卓効ヲ奏ス  
 平町一丁目(電話六四二番)  
 特約販賣店 大平屋薬店

### スポン

滋強第一  
 本調 槍屋長命堂  
 ツ定 酒 ンボ  
 ツ定 酒 ンボ  
 平町五丁目 野山  
 角目丁五町平  
 局薬邊野山

### セメント

壁用材料  
 コールタール  
 ペンキ塗料  
 板ガラス  
 代理店 西村屋薬舗  
 平町一丁目  
 電話三番

### 安齋外科醫院

診療時間(午前八時より午後九時まで)  
 ▲診療時間(但し急患は此の限にあらす)  
 平町田町大通り(電話四三六番)  
 入院隨意

### 三益玉炭のお奨め

無煙無臭デ火付が早ク、火持チ良ク、火力ガ強ク、日常  
 ノにやきニハコナ便利ナ品ハアリマセン。  
 ◎ソレデ値段ハ大變オ安ク、木炭ノ三分ノ一デ充分間ニ合  
 ヒマス。  
 ◎ドンナニ喰はずきらいノ人デモ一度使へバ必ず御氣ニ召  
 スノガ此ノ玉炭ノ特長デス。  
 ◎値段ハ壹箱金貳圓 個數ハ約八百個内外  
 ◎御申越次第見本持參御覽ニ供シマスカラ御申越下サイ  
 平町前  
 電話三三七  
 阿部石炭商店

### 山崎合名會社

福島縣平町  
 電話(營業部専用)一〇番  
 (一般用)二七番  
 振替東京一九七五番  
 上野車坂四三  
 東京支店  
 電話(下谷)五七二番  
 振替東京六八三二番

### 高久病院

平町田町(電話五一三番)  
 醫學士 高久 忠  
 新瀉醫學士 赤羽 菊  
 藥劑士 佐竹 雄  
 内科小兒科 外科花柳病科  
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

### 藤沼醫院

内科、小兒科、入院應需  
 花柳病科  
 平町紺屋町  
 電話平五〇七番

### 花柳病科 專門

平町六丁目橋際  
 木村外科醫院  
 電話三〇九番

舍弟工學士中島廣事永々病氣ノ處本月  
 十二日死去並ニ末弟良廣儀突然腹膜炎ニ  
 腦症併發全月十四日死去致シ候間乍略儀  
 以紙上御通知申上候  
 追テ來ル廿五日午後一時ヨリ二時迄ノ間自宅ニ於テ  
 告別式執行可致候  
 猶亡母前年假葬ノ處併セテ本葬相營ミ候ニ付申添候  
 昭和四年二月二十二日  
 兄 中島 孟  
 外親 戚一同